

北海道海洋生物科学研究会 ニュースレター



The Newsletter of the Research Group for Hokkaido Marine Biological Sciences

No. 14 (2007年6月発行) 発行：北海道海洋生物科学研究会

- | | |
|-------------------------------|-----------------------|
| 1. 今年度シンポジウムの予定 | 事務局から |
| 2. 他学会のお知らせ(第2回化学生態学研究会) | 沖野 龍文 (北大院・地球環境科学研究院) |
| 3. 他学会のお知らせ(平成19年度日本水産学会秋季大会) | 栗原 秀幸 (北大院・水産科学研究院) |
| 4. 事務局日より | |

1. 今年度シンポジウムの予定

平成19年度の当研究会の活動として、下記のように北海道大学総合博物館と共催でシンポジウムを開催する予定です。お誘い合わせの上、ご参加下さい。

記

- 日時 平成19年11月9日(金) 午後
- 場所 北海道大学学術交流会館(札幌市北区北8条西札幌市北区北8条西5丁目)
TEL: 011-706-2141(会館事務室)、最寄駅 JR札幌駅北口 徒歩7分
(北大正門から入るとすぐ左手に見えます)
- シンポジウム 「海産無脊椎動物の多様性」
 - 馬渡 駿介(北大・理/北大・総合博物館館長)
タイトル未定(コケムシの話題の予定)
 - 宇田川 徹(北海道区水産研究所 海区水産業研究部 海区産業研究室)
タイトル未定(海産小型甲殻類の話題の予定)
 - 酒井 勇一(道栽培水試)
「北海道におけるナマコの生態と種苗生産の問題点」
 - 東典子・阿部周一(北大院・水)
「カニ類の遺伝子マーカの開発と遺伝的変異解析」
 - 町口裕二(北海道区水産研究所)
タイトル未定(アサリなどの水産ベントス研究と産業とのつながりをお話し頂く予定)
- その他の行事
総会、懇親会を予定しています。



2. 他学会のお知らせ（第2回化学生態学研究会）

沖野 龍文（北大院・地球環境科学研究院）

本研究会は水圏生物の化学生態学をテーマに、昨年に引き続き函館で開催されます。北海道海洋生物科学研究会会員各位にも興味をもっていただけたらと思います。参加申し込み締め切りは6月20日ですが、空き室がある限り受け付けますので、ご連絡下さい。

会期 平成19年7月20日（金）午後2時30分～午後5時30分

7月21日（土）午前9時～午前11時30分

会場 函館湯の川グランドホテル

参加費 16,000円（宿泊・懇親会込み）学生 14,000円

<プログラム>

7月20日（金）

14:30 開会

14:35-15:00 神尾道也先生（ジョージア州大）ブルークラブの性フェロモンに関する研究

15:00-15:40 熊谷直喜先生（千葉大理）イソバナ専住性ヨコエビの化学生態：宿主選択と捕食回避

15:40-16:20 野田隆史先生（北大地環）チシマフジツボの加入量の時空間変異：その原因と生態学的帰結

16:30-17:30 大島泰克先生（東北大生命）有毒・有害微細藻類の他感作用物質

懇親会

7月21日（土）

9:00-9:40 山家秀信先生（東農大）魚類の非ホルモナルフェロモン

9:40-10:05 脇本敏幸先生（静岡県大）緑イ貝中の抗炎症活性物質の探索

10:05-10:30 野方靖行先生（電中研）フジツボの抽出液による海域着生誘起試験について

10:30-10:55 沼宮内隆晴先生（青森大）特異的に節足動物を即死させる刺胞毒について

10:55-11:20 神尾道也先生（ジョージア州大）アメフラシの化学防御、攻撃抑止と警報

11:30 閉会

参加申し込みは下記 web サイトより

<http://www.ees.hokudai.ac.jp/ems/stuff/okino/kagakuseitaiken07.htm>

問い合わせは沖野龍文（北大院・地球環境科学研究院）まで。 okino@ees.hokudai.ac.jp



3. 他学会のお知らせ（平成19年度日本水産学会秋季大会）

栗原 秀幸（北大院・水産科学研究院）

日本水産学会の秋季大会が、下記のように函館市で開催されます。非会員の方も参加できますので、御参加をお願いします。

記

1. 期間 平成19年9月25日（火）～平成19年9月28日（金）
2. 会場 北海道大学水産学部（函館市港町3-1-1）
3. 日程
 - 9月25日（火） 講演会「マツカワの資源回復を目指した種苗生産の現状と利用」
ミニシンポジウム「水産科学に携わる女性研究者の現状と展望」
 - 9月26日（水） 口頭発表、ポスター発表、会員交歓会
 - 9月27日（木） 口頭発表、ポスター発表
 - 9月28日（金） シンポジウム「水産動物の生態研究における安定同位体比分析の現状と展望」
公開シンポジウム「水産学と地域連携：道南における新海洋産業網の形成に向けて」
公開シンポジウム「磯焼けの科学と修復技術」
ミニシンポジウム「海を守り、食を保障する持続的漁業—海洋保護区と自主的管理型漁業」
講演会「東アジアにおける持続的漁業の提言」
4. 大会参加費 （事前申込）正会員：7000円、非会員9000円
（当日） 正会員：9000円、非会員11000円
5. 詳細な情報及び申込 日本水産学会ホームページ（<http://www.soc.nii.ac.jp/jsfs/>）
6. 問い合わせ先 大会実行委員会総務 栗原秀幸まで（kuri@fish.hokudai.ac.jp）



4. 事務局だより

1) 年会費納入のお願い

平成19年度年会費を同封の払込票で払い込んでください。一般会員1,000円、学生会員500円です。払込票には支払い年度（未納年度を含む）を記入しましたが、今年度分既納者には同封していません。なお、事務簡素化のため、領収証の発行は省略しますので、ご了承下さい。

口座番号 02700-1-93161 加入者名 北海道海洋生物科学研究会

2) 会員募集

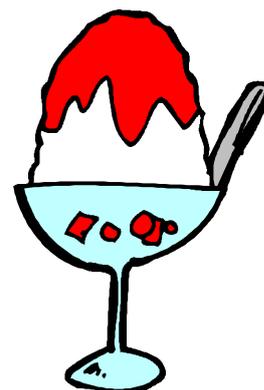
個人の会員はもとより、団体としての入会も歓迎します。ぜひ、賛助会員第1号になっていただける方にお声をかけてください。（賛助会員年会費 10,000円）なお、入会希望の方には払い込み票をお送りしますので、ご連絡下さい。

3) 住所変更などをご連絡下さい。

新年度に入り、異動された方もいらっしゃると思います。住所・所属先の変更を事務局までお知らせ下さい。

・本会に関する問い合わせ・入会希望は、事務局（沖野 龍文）TEL011-706-4519、電子メール okino@ees.hokudai.ac.jp

・ニュースレターへの情報提供・投稿などに関するお問い合わせは、ニュースレター編集担当（栗原 秀幸）TEL0138-40-5561、電子メール kuri@fish.hokudai.ac.jp までお願いします。



編集後記

今年は（も？）イベントが目白押しで、自分の周りには書類の山山山です。本ニュースレターも滞ってしまい、本当に申し訳ありません。今は便利になって、潮汐表もホームページで見れるようになりましたので、「大潮の日に海藻を採集に行かなきゃ」と焦っても、書類の山山山。。。皆様もご多忙のことと存じますが、お体ご自愛いただき、秋にお目にかかりましょう。（栗）